歴史 6

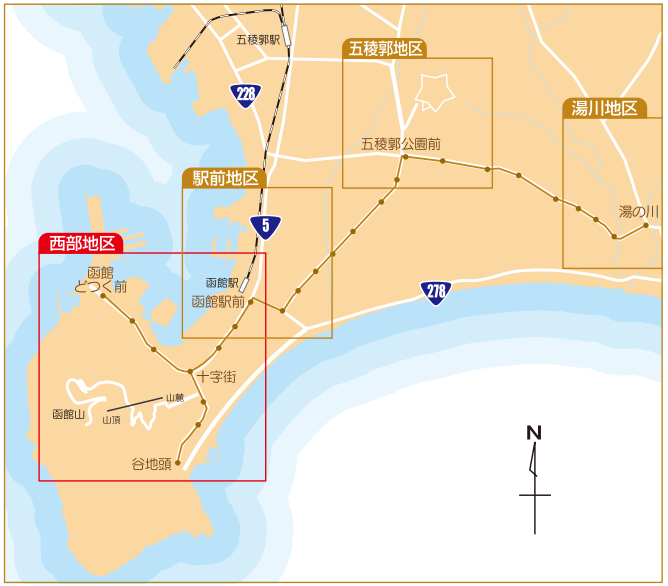
函館 まちあるきマップ

幕末の志士達が駆け抜けた箱館
～新撰組の足跡を辿る～

所要時間 70分　距離 2.3km　消費カロリー 210kcal

- 沖之口役所跡（現函館市臨海研究所）
- 旧寺町界隈
- 弁天岬台場跡
- 函館港改良工事記念碑
- 土方歳三の供養碑（称名寺内）
- 傷心惨目の碑（高龍寺内）

函館全体エリアマップ



西部地区

スタート地点までのアクセス

JR函館駅から2.5km（徒歩35分）
市電（函館駅前より函館どつく前行き）8分

函館 知ってる？ 知ってる？

函館の坂～魚見坂～

昔、坂の上から湾岸に押し寄せてくる魚群を見るのに便利な場所であったことから、この名称がつけられました。函館山の麓にある大きな坂の中では最西端の坂で、昭和40年（1965）まで坂の上が台町（現在の船見町）であったことから「台町の坂」とも呼ばれていました。明治6年（1873）の大火後、台町には遊廓ができ、蓬莱町の遊廓と並び称されるほどの賑わいをみせましたが、同40年（1907）の大火で焼失してしまいます。また、この坂は“寺町通り”とも呼ばれ、高龍寺や称名寺、実行寺など、多くの由緒ある寺院が立ち並び、さらに進むと外国人墓地へと至ります。

函館市電路線図

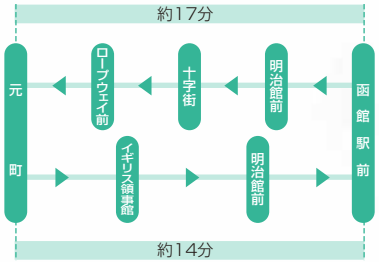
湯の川～十字街間は6分間隔で運転しています。

乗車料金のお支払いには nimoca, Kitaca, Suica, など各種交通系 IC カードがご利用いただけます。

お得な！ 市電1日乗車券販売中！ 大人600円・小人300円
お求めは車内のほか、沿線のコンビニ、ホテルなどでどうぞ！

[函館市企業局] 函館市駒場町15番1号 TEL.0138-32-1730
https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/hakodateshiden/
ケータイから各電停の時刻表も見られる！

「元町・ベイエリア周遊号」 元町観光にとっても便利な循環バス（バス停は主な停留所を記載）
「元町・ベイエリア周遊号」をご利用下さい。



大人210円・小人110円

函館バス 1日乗り放題券 バス車内にて販売中！
大人800円・小人400円

[函館バス株式会社]
函館営業所／函館市高盛町10番1号
TEL.0138-51-3135

函館市公式 観光情報サイト“はこぶら”
https://www.hakobura.jp/

フェスティバルタウンはこだてサイト
函館イベントガイド HAKODATE EVENT GUIDE
https://event.hakobura.jp/

発行・お問合せ先
HAKODATE 函館市観光部 〒040-8666 北海道函館市東雲町4番13号 TEL.0138-21-3383

（2020年1月発行）

幕末の志士達が駆け抜けた箱館 ～新撰組の足跡を辿る～

所要時間 70分　距離 2.3km　消費カロリー 210kcal　※消費カロリーはおおよその目安です。

スタート！ 大町電停（函館駅前から2.5km 市電／8分 徒歩／35分）
→ 120m 2分 → 1 沖之口役所跡（現函館市臨海研究所）
→ 270m 5分 → 旧寺町界隈
→ 750m 13分 → 2 弁天岬台場跡
→ 270m 5分 → 3 函館港改良工事記念碑
→ 620m 11分 → 4 土方歳三の供養碑（称名寺内）
→ 200m 4分 → 5 傷心惨目の碑（高龍寺内） ゴール!!

1 沖之口役所跡（現函館市臨海研究所）

松前藩が松前、江差、箱館に設置した船の入港税徴収や、上陸する人の取り締まりを行ったところ。箱館戦争時には箱館市中を警備する新撰組の拠点となった。

2 弁天岬台場跡

箱館開港と同時に箱館警備のため、文久3年（1863）に完成した不等辺六角形の台場。五稜郭と同じく武田斐三郎が設計し、箱館戦争の際は新撰組などが守備していた。強固な台場だったが、弾薬と食料が尽きて明治2年（1869）5月15日降伏した。

※写真提供／函館市中央図書館

明治29年（1896）港湾改良工事のため解体されたが、台場の石垣の一部は現在の函館漁港の護岸工事に使われた。

※写真提供／函館市中央図書館

3 函館港改良工事記念碑

明治33年（1900）9月に完成し、函館港の改良工事には取り壊された弁天岬台場の石垣が、舟入間防波堤や護岸潮堤として使用され、残っている。記念碑の備前産の御影石も土塁石垣に使われていたもの。

4 土方歳三の供養碑（称名寺内）

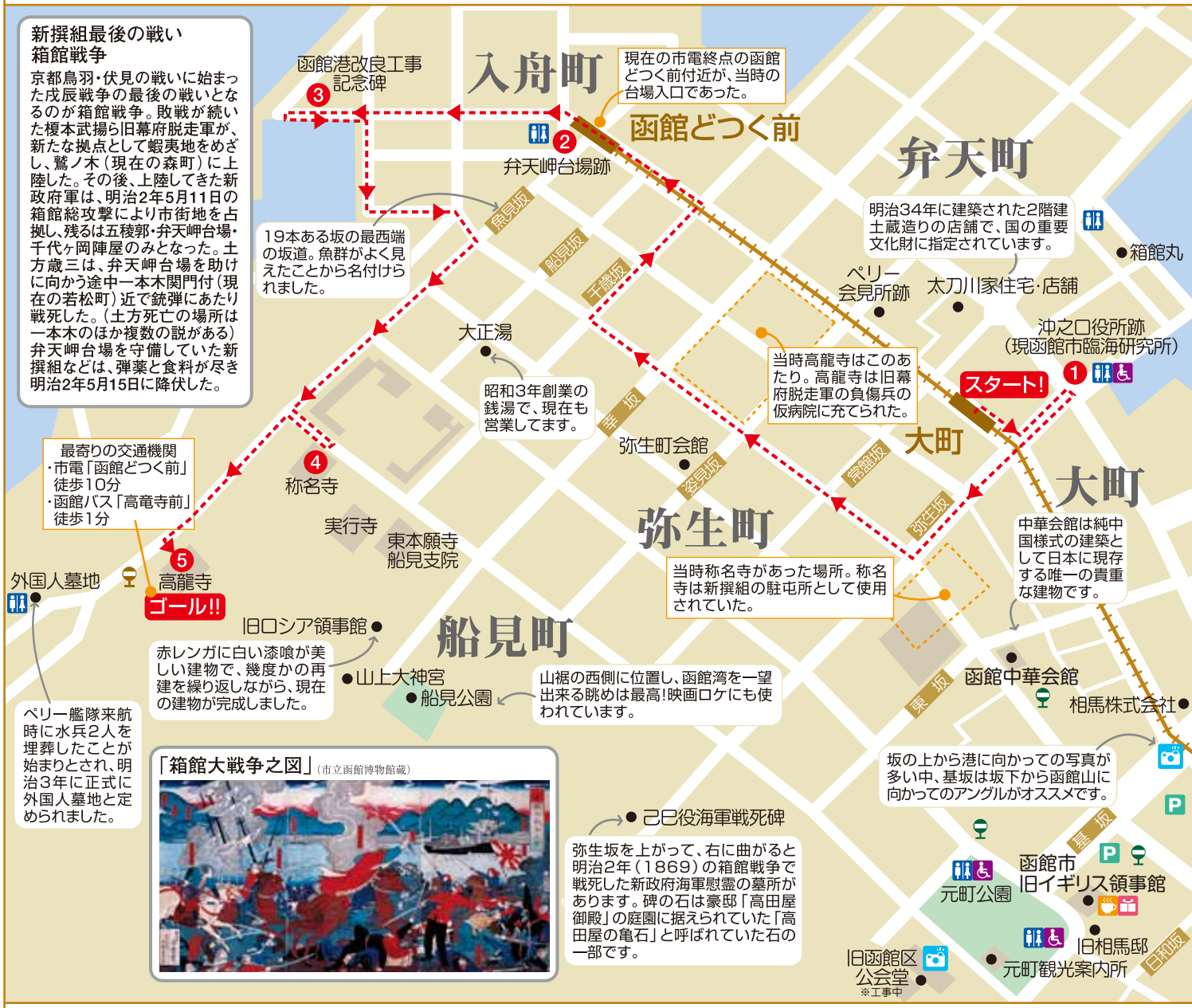
昭和47年（1972）に建てられた土方歳三と新撰組4名の供養碑がある。東京都日野市の金剛寺過去帳に、称名寺に土方歳三の供養碑があると書かれているが、碑は見つからなかったので、新たに供養碑を建てたもの。また称名寺の墓地台帳に残されていた野村利三郎他3名の新撰組兵士も合わせて供養した。

5 傷心惨目の碑（高龍寺内）

明治2年（1869）5月11日の新政府軍による箱館総攻撃の際、箱館病院分院として使われていた高龍寺に新政府軍が乱入し、傷病者を惨殺し寺に放火した。その時犠牲となった会津遊撃隊士を悼み、明治13年（1880）旧会津藩士の有志が、既に移転していた高龍寺にこの碑を建立した。

新撰組最後の戦い 箱館戦争

京都鳥羽・伏見の戦いに始まった戊辰戦争の最後の戦いとなるのが箱館戦争。敗戦が続いた榎本武揚ら旧幕府脱走軍が、新たな拠点として蝦夷地をめざし、鷲ノ木（現在の森町）に上陸した。その後、上陸してきた新政府軍は、明治2年5月11日の箱館総攻撃により市街地を占拠し、残るは五稜郭・弁天岬台場・千代ヶ岡陣屋のみとなった。土方歳三は、弁天岬台場を助けに向かう途中一本木関門付（現在の若松町）近で銃弾にあたり戦死した。（土方死亡の場所は一本木のほか複数の説がある）弁天岬台場を守備していた新撰組などは、弾薬と食料が尽き明治2年5月15日に降伏した。



「箱館大戦争之図」（市立函館博物館蔵）

撮影オススメポイント!!

- 喫茶・休憩
- おみやげ・売店
- 食事処
- トイレ
- 多目的トイレ
- 駐車場
- 元町・ベイエリア周遊号バス停
- バス停